

「ごみ」を価値ある未来材料へ ～常識を覆す材料改質技術で実現する資源循環～

■ 中核技術 1

あらゆるものを資源化・高付加価値化する
アップサイクル技術

革新的改質技術



メカノケミカル反応

ありふれた固体原料

ワンステップ&乾式処理

特殊環境・危険薬品不使用

酸化物

プラスチック



多様な材料群に適用可能！



アップサイクル

キャップ(PE)
ラベル(複合膜)
本体(PET)

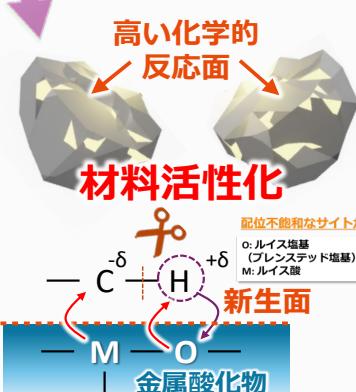
セラミックス

プラスチック

機能性複合粒子

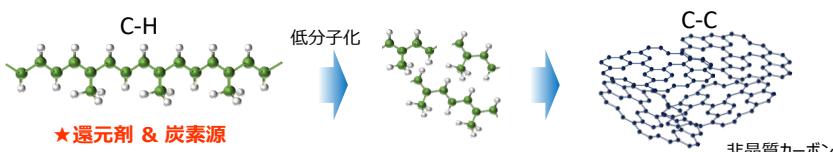
■ 中核技術 2

常識を覆す多機能触媒創製技術



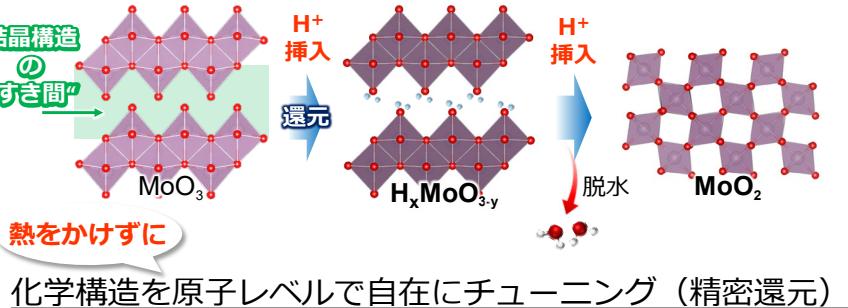
廃プラスチックや産業廃棄物(金属酸化物系)を環境浄化材などの高機能材料へ
転換・資源化(アップサイクル)することにご興味のある企業さま、ぜひご相談！

プラスチック



触媒的反応相互促進(メカノケミカル反応)

セラミックス(金属酸化物)



所属・職名：工学部 化学・生命工学科 物質化学コース

氏名 加藤 邦彦

URL: <https://ban-katolab.com/>

TEL: 058-293-2584

E-mail: kato.kunihiko.y3@f.gifu-u.ac.jp



研究内容